

新教皇最初の説教

3つの朗読箇所にはある共通点があると思います。第一朗読における旅路を歩む動き。第二朗読における教会を築く動き。第三に、福音における告白の動きです。歩むこと、築くこと、告白することです。

歩むこと。「ヤコブの家よ、主の光の中を歩もう」(イザヤ2・5)。これこそが、神がアブラハムに告げた第一のことです。わた

しの前を歩みなさい。そうすれば、あなたは非の打ちどころのない者となる。歩むこと。わたしたちの人生は旅路です。そして、立ち止まれば、物事は進みません。主のみ前を、主の光の中を、つねに歩むことです。神がご自身の約束の中でアブラハムに求めた、非の打ちどころのない態度をもって生きようと努めながら。

築くこと。教会を築くこと。石について語られています。石は堅固さをもっています。しかしそれは、生きた石、

聖霊によって油注がれた石です。主ご自身という、隅の親石の上に、キリストの花嫁である教会を築くこと。築くこと——これがわたしたちの人生のもう一つの動きです。

第三は、告白することです。わたしたちは望みを抱くことによって、歩むことができます。わたしたちは多くのことを築くことができます。しかし、イエス・キリストを告白しなければ、物事は進みません。福祉活動を行うNGOになれるかもしれませんが、主の花嫁である教会にはなれま

せん。歩まなければ、止まってしまう。石の上に自分を築かなければ、何が起きるでしょうか。砂の上にお城を作って遊ぶ子どもと同じことが起きます。すべてが倒れ、堅固さを失います。イエス・キリストを告白しなければ、わたしはレオン・プロワの「主に祈らない人は、悪魔に祈る」ということを思い出します。イエス・キリストを告白しなければ、悪魔の世俗性を、悪霊の世俗性を告白することになります。

歩むこと、築くこと(建て

ること)、告白すること。しかし、物事はそれほど容易ではありません。歩み、築き、告白するとき、時にはつまずかされるからです。本来の歩みの動きとは違う動きがあるからです。わたしたちを後ろに引き戻す動きがあるからです。

今日の福音ではこの後、特別な状況が述べられます。イエス・キリストを告白したベトロ自身が、イエスにこういいます。あなたはメシア、生ける神の子です。わたしはあなたに従います。しかし、十

とわわたしを慰めてくれる。わたしはあなたがたのために司教であり、あなたがたとともにキリスト者である。司教は義務の名であり、キリスト者は恵みの名である。前者は危険の名であり、後者は救いの名である。」(説教340)

教皇様は、物質主義、世俗主義の只中にある教会、またカトリック教会内部の問題なども踏まえて、今まで選ばれたことのない清貧の聖者「フランシスコ」を名乗られたのではないかと思います。そこに教皇様の並々ならぬ決意を感じます。これも発言されました。「精神的な改革を忘れれ

と、続いて「どのような名前と呼ばれることをお望みですか」と尋ねます。その問いに答えた時、新しい教皇の誕生となるのです。今回は「フランシスコ」でした。フランシスコと呼ばれる最初の「教皇フランシスコ1世」となったのです。新しい教皇はなぜこの名をお選びになられたのでしょうか。どのような意味と希望が込められているのでしょうか。今後、いろいろな形でその答えがわたしたちに届くかもしれません。こういことを聞いたこと

がありま。す。「ヨハネ・パウロ1世」は、二つの名前を連ねた最初の教皇ですが、彼自身のことによると、「ヨハネ23世の賢明で温かな心とパウロ6世の広い文化的豊かさ」に泣き、この言葉を言われて、その時から気持ちがガラッと変わったと言います。そして震災から1年は「助けてあげられなくてごめん、と家族に謝ってばかりいたが、今は自分のところに来てくれてありがとう」と語りかけている、と言います。さて、大切な師を失ったばかりではなく、その師を捨てて逃げ去り、あるいは裏切ってしまった弟子たち、その弟子たちを変えたのは復活体験でした。すなわち彼らの存在の深みにおいてイエスと出会うという体験をしたのです。そしてそのイエスは彼らの罪や弱さを非難するどころか、まるごと覆って下さったのです。この時から彼らの内面は変わり始めました。家族を失ったこの父親も、何らかの復活体験、超越の体験をしました。私たちもキリストとの出会いを通して新しい自分に生きていく日々でありたいものです。

M

第266代教皇フランシスコ誕生



コンクラールベ2日目の午後の結果を告げる煙をみるためにサン・ピエ

トロ大聖堂広場を埋め尽くしていた大群衆の見つめる中、午後7時6分(日本時間14日午前3時6分)ごろ、新教皇

以下、新教皇誕生に寄せて、聖パウロ会の夫津木昇神父にご寄稿願いました。

以下、新教皇誕生に寄せて、聖パウロ会の夫津木昇神父にご寄稿願いました。

以下、新教皇誕生に寄せて、聖パウロ会の夫津木昇神父にご寄稿願いました。

以下、新教皇誕生に寄せて、聖パウロ会の夫津木昇神父にご寄稿願いました。

以下、新教皇誕生に寄せて、聖パウロ会の夫津木昇神父にご寄稿願いました。

以下、新教皇誕生に寄せて、聖パウロ会の夫津木昇神父にご寄稿願いました。

以下、新教皇誕生に寄せて、聖パウロ会の夫津木昇神父にご寄稿願いました。

以下、新教皇誕生に寄せて、聖パウロ会の夫津木昇神父にご寄稿願いました。

以下、新教皇誕生に寄せて、聖パウロ会の夫津木昇神父にご寄稿願いました。

以下、新教皇誕生に寄せて、聖パウロ会の夫津木昇神父にご寄稿願いました。

以下、新教皇誕生に寄せて、聖パウロ会の夫津木昇神父にご寄稿願いました。

以下、新教皇誕生に寄せて、聖パウロ会の夫津木昇神父にご寄稿願いました。

初めのラテン・アメリカ出身の教皇となったアルゼンチンのホルヘ・マリオ・ベルゴリオ枢機卿

教皇ベネディクト16世の引退を受けて開催されたコンクラールベ(教皇選出選挙)において、3月13日(水)アルゼンチン・ブエノスアイレス教区のホルヘ・マリオ・ベルゴリオ枢機卿(76歳・イエズス会)が選出された。

神さまは、わたしたちに新しい教皇を与えてくださいました。アルゼンチン国出身のベルゴリオ枢機卿が第266代のベトロの後継者として選ばれ、「フランシスコ」とな

現行のコンクラールベ・教皇選挙の規定は、1274年にグレゴリウス10世が定めたものが基本になっていますが、その後教会を取り巻く状況や社会の変化に則して変更、改正がなされてきました。近年においては、1975年にパウロ6世によって公布された「枢機卿による選挙」の改正

今回のコンクラールベには115名の枢機卿が参加したといわれています。教皇に選ばれるためにはその三分の二の票数が必要とされています。選挙において必要な票を得た枢機卿がいた場合、首席枢機卿は選ばれた被選挙人に近づき、「あなたはローマ教皇としての選挙結果を受け入れますか」と問い、「はい。受け入れます。」と同意があ

とわわたしを慰めてくれる。わたしはあなたがたのために司教であり、あなたがたとともにキリスト者である。司教は義務の名であり、キリスト者は恵みの名である。前者は危険の名であり、後者は救いの名である。」(説教340)

教皇様は、物質主義、世俗主義の只中にある教会、またカトリック教会内部の問題なども踏まえて、今まで選ばれたことのない清貧の聖者「フランシスコ」を名乗られたのではないかと思います。そこに教皇様の並々ならぬ決意を感じます。これも発言されました。「精神的な改革を忘れれ



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行所 福岡司教区本部
カトリック福岡司教区
編集人 森山信三
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

4月の意向
【一般】いのちの源である典礼
【宣教】宣教地の教会
【日本の教会】新年度の志

新教皇フランシスコが選出されて、「フランシスコ」と名乗られ、貧しい人々との連帯を強調され、「カトリック教会は、貧困者、貧困者のための質素な教会であるべきだ」と発言された時、私は次の司教アウグス

とわわたしを慰めてくれる。わたしはあなたがたのために司教であり、あなたがたとともにキリスト者である。司教は義務の名であり、キリスト者は恵みの名である。前者は危険の名であり、後者は救いの名である。」(説教340)

教皇様は、物質主義、世俗主義の只中にある教会、またカトリック教会内部の問題なども踏まえて、今まで選ばれたことのない清貧の聖者「フランシスコ」を名乗られたのではないかと思います。そこに教皇様の並々ならぬ決意を感じます。これも発言されました。「精神的な改革を忘れれ

とわわたしを慰めてくれる。わたしはあなたがたのために司教であり、あなたがたとともにキリスト者である。司教は義務の名であり、キリスト者は恵みの名である。前者は危険の名であり、後者は救いの名である。」(説教340)

教皇様は、物質主義、世俗主義の只中にある教会、またカトリック教会内部の問題なども踏まえて、今まで選ばれたことのない清貧の聖者「フランシスコ」を名乗られたのではないかと思います。そこに教皇様の並々ならぬ決意を感じます。これも発言されました。「精神的な改革を忘れれ

とわわたしを慰めてくれる。わたしはあなたがたのために司教であり、あなたがたとともにキリスト者である。司教は義務の名であり、キリスト者は恵みの名である。前者は危険の名であり、後者は救いの名である。」(説教340)

教皇様は、物質主義、世俗主義の只中にある教会、またカトリック教会内部の問題なども踏まえて、今まで選ばれたことのない清貧の聖者「フランシスコ」を名乗られたのではないかと思います。そこに教皇様の並々ならぬ決意を感じます。これも発言されました。「精神的な改革を忘れれ

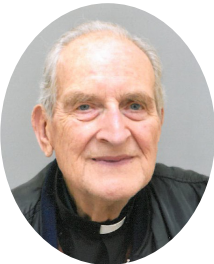
キリストの代理者として奉仕！

司祭叙階60・50・25周年の祝い

2師が60周年の
ダイヤモンド祝

山頭 原太郎師

ミカエル山頭原太郎神父は、1924年9月20日、長崎県平戸生まれ。53年7月1日、イタリヤのトリノにて司祭叙階。72年鹿児島教区より福岡教区へ移籍。73年4月泰星高校校長就任。それから9年間にわたり校長職を務め、学校の再建に大きく貢献した。その後、若松、小倉、大口、帯山、飯塚、若松教会主任司祭を歴任。趣味はテニスと自慢話！とか。



E・ホールガン師

ホールガン・エーモン神父は、1929年10月13日アイランド生まれ。53年12月21日、アイランドにおいてパ

50周年の金祝



浦 俊雄師

ヨセフ浦俊雄神父は、1932年5月22日、大阪生まれ。63年3月24日、黒崎教会にてドミニコ深堀仙右衛門司教より司祭叙階。大名町、小倉、久留米、小郡、小倉、湯川、戸畑、行橋、本渡、馬渡島教会主任司祭を歴任。趣味はアウトドア、特に登山。「神が人々を通して、具体的に招き、支え、導いてくださったことを実感しながら、司祭叙階50周年、神と人々に感謝！」

セバスチャン堤好治神父は、1935年8月20日、長崎県外海生まれ。63年3月24日、玉造（大阪）教会にてヨ



堤 好治師

ゼフ里脇浅次郎司教より司祭叙階。玉造、尼崎、香里、明石（助任）教会、貝津、奈留、浜串、大野、西木場、上神崎、呼子教会主任を歴任。「セブンスステップによる小共同体を作り、福音宣教を、と常に教えています。」長崎教区司祭。



泉 類治師

ルドビコ泉類治神父は、1931年4月1日、ムルシア（スペイン）生まれ。57年来日し、上智大など各地の大学、高校で宗教、倫理学を教える。63年3月18日、聖イグナチオ教会にて、ペトロ土井辰雄枢機卿より司祭叙階。68年に日本に帰化。浄水通教会、広島、山口の教会の司牧協力するかわら、イコンの収集家、研究者でもある。イエズス会司祭。

マネルバ・ロレンツオ神父



L・マネルバ師

は、1935年9月30日、イタリヤ、ヴェロナ生まれ。63年3月30日、ミラノにてモンテ・ニニ枢機卿より司祭叙階。同年来日。甲府、塩山、厚木、富士吉田、武雄、鹿島教会の主任司祭を歴任。「神様に感謝、司教様に感謝、皆様に感謝」とコメントを寄せて下さった。ミラノ外国宣教会司祭。

25周年の銀祝



森山 信三師

スルピス森山信三神父は、1959年1月17日福岡市生まれ。1988年3月21日、ペトロ平田三郎司教より司祭叙階。大名町、小倉助任、小神学院院長、大牟田、戸畑、西新教会主任を歴任。趣味は山登りと自転車ツーリング。「多くの方々のお祈りと支えにひたすら感謝いたします」とコメント。

「信仰年」を旅するために
求道者について VII

平田悠貴子・須古澤

教会に興味をもち、教会を訪れる人には様々な思いがあると思います。例えば、聖書を読みたい、キリスト教を学びたい、何となく憧れてとか、知り合いのクリスチャンに接し、一体あの人のあの行動は、何故なのか？等々。でも、実はその人自身も、本当は何を求めているのか分からないことも多いのではないでしょう

1975年聖コロンバン会司牧委員会（G・グリフィン神父）によって開発された、いわゆる「グリフィン講座」は、第2パチカン公会議の目指す新しい教会のあり方と、キリスト教の歴史的な背景の少ない宣教地での要理教育を、目指して作られました。言葉の大きな壁があるにもかかわらず、多くの受洗者を導かれたある司祭は、「この講座が

なかつたら自分は日本にいなかったら」と言われるくらい何かがある講座です。以来、40年近くの間に、九州から北海道まで、カテキスタ養成のためのトレーニングコースが開設され、各地の教会や学校で、現在も、要理教育の糧として生かされています。福岡地区でも2006〜7年にリーダー研修会が行われ、主に福岡、熊本地区の教会で、あるいは単発的にカトリック幼稚園の先生の研修として、信徒による司牧が行われています。

この講座で感じることは、上記の様々な理由で教会を訪れる未洗者に限らず、教会の中の多くの信者は、話し合える場、聞いてもらえる場を求めているということです。I期「自分との出会い」II期「キリストとの出会い」III期「共同体との出会い」と、III期で構成され、約1年かけて分かち合いながら学びますが、個人としてだけでなく、グループとしてメンバーもリーダーも共に成長していく姿は不思議です。自己紹介の時に「我が家は仏教徒ですから、洗礼は考えていない」と言っていた人が親子で受洗されました

あの時の中高生・青年スタッフたちが集結
10年の歩みを記念してFYCC同窓会

去年の8月で10回目を迎えたFYCC。「主人公は？」と云えば、それは当然のこと

青年たちの血と汗と涙があり、門司教会に派遣されて3年。恥ずかしながらも、宣教師司牧に行き詰まっています。そんな私が思うのは、「教会活性化の一つの必要条件として、青年層の存在とその協力が不可欠ではないか」ということ。

そういう思いを抱いて、今回の同窓会に一部参加させてもらいました。遅刻して到着した時、すでにレクリエーションが始まっていた。各班に別れ、指令書に従って、司教館と浄水通教会の敷地内から、紙片を見つけて出して暗号を解読するということを競うものでした。私が神学生時代、参加させてもらった昔のFYCCを髣髴とさせるような、本当に凝った設定。「コレコレ。これだよFYCC！」と懐かしさがこみ上げてきました。レクリエーション後、過去のFYCCのダイジェストをスクリーンを使って紹介。懐かしさがこみ上げるよりも、むしろ、企画・準備してきた青年スタッフの労苦・努力を思わず感じていました。



昼食後は、分かち合い。私が属していたグループもそうでしたが、一人ひとりが熱き思いを語り合っていた模様。「FYCCによって、あなたは変わりましたか？」とのファシリテーターからの問いがありましたが、「青年層と中高生たちのかかわりという点に関して、今の召命を生かすために役立っていると思う」とはたして答えになっていたかは自信はありませんが、答えました。

ながら中高生たちでしょう。中高生たちのために企画されてきたイベントだから。しかし、そこには、「中高生のために」、そして何よりも「教会のために」労苦をいとわな

た。本当に求めていたものと出会った確信を得たからでしょう。また、幼児洗礼で大人になった多くの人が解放され、神との関わりかたが自由になられたようです。分かち合いを通して、自分を知り、相手を知り、そして神との出会いへと導かれるのです。講座担当は教える人ではなく、伝える人。私たちは常に求道者。その意識を持って、自分との出会いを深めていけばいいほど、神様との出会いを深められるのではないのでしょうか。

手取教会信徒

残念ながら、分かち合いの途中で退出しましたが、「これからも教会の若者たちとの緩やかなつながりを保ち、時に協力を得られたらいいな」と思いながら、帰途につきました。

門司教会 井手公平神父

4月5日に
福岡コレジオ開校

院長 山村憲一（長崎教区）

福岡市中央区浄水通1-23

092・534・4600

FAX 534・4601

修道院分院開設

詳細は次号にて

◆お告げのマリア修道会

福岡市中央区浄水通1-23

福岡コレジオ内

092・534・5563

FAX 534・5565

修道院閉鎖

2013年4月

◆カノッサ会水俣修道院

援助修道会本渡修道院

2013年3月

幼稚園閉園

2013年3月

◆菊池聖母幼稚園

2013年3月

マリア・ヨゼファ

八代富子修道女

厳律シスター会（トラピスチン）伊万里の聖母修道院のシスターマリア・ヨゼファ八代富子は、2月16日午後3時40分、急性心不全のために帰天された。享年85歳。1927年6月7日秋田生まれ。1954年5月、当時の新田原修道院に入会。1957年6月に有期誓願、1960年6月に終生誓願を宣立。38年間院長職を果たし、ここ数年は車いすのシスターの介護を手伝ったりしていた。帰天直前まで、福音の分かち合いに喜んで参加していた。

黙想会のご案内

☆バツハを聴いて黙想する黙想会

6月1日(土)〜2日(日) 費用:1泊3食8,800円(指導:御受難会 國井健宏神父)

☆奉獻生活者のための黙想会

6月22日(土)〜7月1日(月) 費用:8万円(指導:御受難会 山内十束神父)

詳細は黙想の家にお問い合わせください

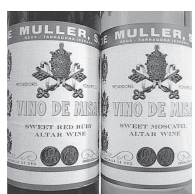
カトリック御受難修道会・福岡黙想の家

〒811-4155 宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222(9:30〜16:30)・Fax 0940-32-3385

Eメール fmokuso@mvi.biglobe.ne.jp

PRAYER GROVE
MUNAKATA

ミサ用ワイン



VINO DE MISA

スイートタイプ(赤)(白)

ご用命 お問い合わせは

有限会社 大楠酒店

ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号

電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656

〒810-0016

福岡市中央区平和3丁目1-5

東日本大震災から2年 難民移住移動者委員会セミナー



3月10日(日)、大名町教会で難民移住移動者委員会、崎教会管区セミナーが開催された。

昨年11月に岩手県大船渡の仙台教区外国人支援センターでボランティア活動をした有吉和子さん(黒崎教会)の体験の分かち合いが、難民委員事務局また長崎教会管区メンバーへとつながりを広め、大船渡から仙台教区外国人支援センター長のハルノコー神父、現地のフィリピン人共同体「バガサ(希望)」代表の菅原マリフェさんを招いての今回にセミナーを開くという運びになった。信徒の声が難民委員のセミナー開催のきっかけとなるのは非常に珍しいと、当日参加された難民委員、柳本昭神父(京都教区)、また有吉さんと一緒に大船渡に行ったジュード神父(古賀教会)もセミナーの中で語っていた。

東日本大震災から2年が経過するが、まだまだ被災地の復興には長い年月がかかる。その中で教会からの精神的な援助を受け、「バガサ」が生まれ、メンバーたちは教会へ通うようになり、日本人信徒とも関わりが出来てきたと菅原さんはいう。また教会の未来でもある子どもたちの心の癒しのサポートが長期的に必要であるとハルノコー神父は訴えていた。

開始の時間から参加してくださった宮原司教の司式による英語ミサで締めくくられた今回のセミナーでは、テーマ「希望を決して失わない」という文字通りの思いを抱かせられた。私たちは人生の途上で、「ひとり大地震」「ひとり大津波」といった体験をし、またしていくであろう。しかしどんな

復活についての質問 ある信徒と司祭との会話

信徒 わが国では、クリスマスは12月25日と誰でもわかっていいますので、街では商店までも利益獲得のためクリスマスを祝いますが、復活はいつか分らないので、全く無視されていて残念です。ある時、そのことを伺って、二サンの月の満月の後の最初の日曜日と知りましたが、それでも毎年暦を見なければ、

いつか分らないのです。司祭 それは、旧約の過越の秘儀と関係があります。エジプトで圧政を受けていたイスラエル人をモーセが解放するに当たって、主はモーセに言われました。「その夜、わたしはエジプトの国のすべての初子を撃つ。」(出エジプト12・12)しかし、イスラエル人は、1歳の小羊を屠り、その血を2本の柱と鴨居に塗る。天使はその血を見て彼らの家を過越す。滅ぼすものの災いは彼らに及ばない。新約においてはイエス・キリストがこの小羊になられるのです。最後の

カトリック日韓青年交流会

時にも共にいてくださる主に信頼して、希望を持ち続け、歩んでいきたい。

There is a Hope.
MAY PAG ASA.
(マイ パガサ)

2月20日から24日までの4泊5日間、韓国の済州島にて、カトリック日韓青年交流会が行われました。日本からは9名の青年が参加し、うち4名が福岡教区からの参加でした。初日は、皆はじめてと



いうことで緊張した表情でしたが、ホームステイ先のご家族の歓迎を受け、さっそく打ち解けていったようでした。2日目の朝は、会場を提供してくださった新済州教会の信者の方々と、ミサにあずかりました。言葉の壁がある中で

晚餐もこの過越祭に行われたでしょう。「世の罪を除き給う神の小羊」と呼ばれるのもこのためです。モーセを通して主がなされたことは、イエス・キリストのご受難、ご死去、ご復活の象徴だったので、「メシアはこれらの苦しみを受けて而して、己が光栄に入るべき者ならざりしか」(ルカ24・26) 大聖テレサは、「人間の最もひどい苦しみも、主のそれに比べれば、幼児の玩具のようなもの」と述べています。信者になれば、苦しみがなくなるのではない。その苦しみを主の苦しみに合わせて捧げ

開かれ、韓国の青年たちが「江南スタイル」のダンスを、日本側が「仙台すずめ踊り」を披露して大いに盛り上がりました。

最終日のミサで、今回の交流会を企画運営してくださったペトロ・キム・ソクジュ神父様が、「お互いにそれぞれ違いがあり、その間には距離がある。しかし、その距離を無くして一つになることが平和ではなく、距離があっても同じ方向を向いてともに歩ん

でいくことが、真の平和です」と話されたことが、とても印象に残りました。最後は、日韓の青年たちが涙を流して別れを惜しむ姿を見て、この交流会の意義を再確認することができました。その後も、インターネットなどで青年たちの交流は続いているようです。これから、こういった交流が広がり、全世界ともつながっていければ、教会の未来にとって素晴らしい宝となってくれると思います。

年に一度のレジオ・マリエ誓約式



レジオ・マリエは3月17日14時、高宮教会においてエドウィン神父司式によるミサと毎年恒例の誓約式(アチエス)を行った。レジオ会員は、

司祭の指導のもと、病者を訪問し、教会から離れている人、新しく共同体に入られた方のお世話などの活動をしている。この誓約式は私たちレジオ会員にとって年に一度、マリア様に自己を奉献する大事な日である。各小教区から集った34名の会員が一人ひとりマリア様のいづくしみと愛を胸に祈りを捧げた。「私たちの女王、私たちの母よ、私たちは皆あなたのもです。そして、私たちの持つているものは、すべてあなたのもです」と。

レジオマリエ福岡クリア 今野恵美子

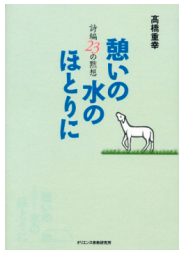
信徒 キリストの復活のからだというものは、どういう御からだだったのでしょうか。司祭 エマオの弟子は、主が行き来しているにもかかわらず、それがイエスだとは分からず、パンを裂かれる時、主だと気づいた。しかしその時はもうお姿は見えなくなってしまう。弟子たちの前に現れたときは、5つの傷に手を入れさせ、あるいは彼らの前で焼き魚を一切れ取って食べられる。また戸には鍵がかかっていても通り抜けられる。そんなからだです。この

復活はキリスト教の根本であり、これがないとすれば、すべては崩壊してしまう。だから、ダマスコで主に逢い、そのお声を聞いた聖パウロは、「復活なかりせば、我は偽証人となるべし」(1コリント15・15)という強い言葉を使っているのです。信徒 わたしも主の復活を多くの方々に伝えていきたいと思ひます。今日はいろいろ、どうもありがとうございました。

大名町教会信徒



☆憩いの水のほとりに
高橋重幸 著



「新共同訳聖書」の翻訳・編集に携わったトラピスト司祭が広く親しまれている詩編23を手がかりに、一節一節をていねいにたどりながら「聖なる読書(レクチオ・ディヴィナ)」を試みる。読者も自身の経験と重ね合わせて読み進めることで黙想へと導かれる。

総合建築業
・一般住宅(新築・改築工事)
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 森山工務店
ヨゼフ 森山新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎(092) 811-7265

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。
費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市天神山 7-91 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

なんでもお問い合わせください
猫ジャパン・スマイルか
代官前店 マルゴリタ・マリア 吉田由美子
〒810-0044 福岡市中央区大濠4丁目6番4号
TEL 092-781-8800
http://www.milica-japan.com/

救いの秘儀を知り、追体験し、生き、伝える III

福岡地区聖書講座

年間テーマ：福音 ～イエスとの出会い
『ルカ福音書におけるゆるし』
日 時：5月19日（日） 14:00～16:00
講 師：山元眞神父（小倉教会主任司祭）
場 所：カトリック大名町教会1階講堂
主 催：福岡地区信徒使徒職協議会 聖書典礼部会

北九州地区聖書講座

年間テーマ：共に学び、生活の場で伝えよう
～『ルカ福音書が呼びかける信仰』～
日 時：4月21日（日） 14:00～16:30
講 師：深堀勝人神父（湯川教会主任司祭）
場 所：カトリック小倉教会
主 催：北九州地区信徒使徒職協議会 聖書部会

熊本地区神学講座

第5回講座 テーマ：「諸宗教対話」を学ぶ
（フランコ神父を囲んで）
日 時：4月21日（日）13：30～16：30
会 場：手取教会信徒会館ホール
受講料：1000円
申込先：☎096-352-1515 手取教会 岸宛

震災のための祈りのリレー

日 時：4月11日（木）
6:40 ミサ～19:00 夕の祈り（テゼの祈り）
場 所：聖パウロ修道会福岡修道院
問合せ先：fr05abe19ko@yahoo.co.jp /Br 阿部光一

森山神父と行く
聖地イスラエル巡礼12日間

みことばを聖地で読み、分かち合い、イエスと出会う旅です。
エジプトからシナイ山、さらにイスラエルへの旅をします。
旅行期間：7月29日（月）～8月9日（金）〔12日間〕
同行司祭：森山信三神父（西新教会主任司祭）
旅行代金：394,000円
※個室追加料金は90,000円。航空保険料、空港使用料、空港
税関係、燃油特別付加運賃は含まれていません。
旅行企画・実施：阪急交通社福岡支店
☎092(761)8833 FAX092(761)8666

信仰年に行くトルコ巡礼
～パウロ・黙示録・公会議の跡を訪ねて～

旅行期間：7月25日（木）～8月2日（金）〔9日間〕
同行司祭：下町豊重神父、青木悟神父
旅行代金：398,000円（福岡発着）／378,000円（成田発着）
※個室追加料金は35,000円。各国空港税、航空保険、保安料、
燃油特別付加運賃は含まれていません。
旅行企画・実施：バックスインターナショナル株式会社
担当：野町裕 ☎03(3561)0755 FAX03(3561)0759

WYD2013 リオデジャネイロ大会

テーマ：「だから、あなたがたは行ってすべての民をわた
しの弟子にしてください」
日 程：7月19日（金）～7月31日（水）
参加対象：18～35歳の青年（高校生不可）
費用概算：約35万円＋国内移動費等
申込締切：4月12日（金）
申込み方法・詳細はwebサイトにて
http://www.cbcj.catholic.jp/jpn/committee/wyd/rio/index.
htm

福岡教区広報室アドレス
http://fukuoka.catholic.jp
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

主のこ復活おめでとうござ
います。教皇様が世界に向け
て発信されるお言葉に今後も
注目していきたいと思ひます。

編集後記

タリ竹内
96・352・7181シス
分(場所)熊本聖心病院(内容)ス
スピリチュアルケアの学びと
分かち合い(問合せ先)☎0
96・352・7181シス

部(日時)5月26日(日)13時30
分(場所)熊本聖心病院(内容)ス
スピリチュアルケアの学びと
分かち合い(問合せ先)☎0
96・352・7181シス

福岡黙想の家ご案内 4月

1日(月)～5日(金) オプレート会会議 (空室0)
13日(土)～14日(日) 一泊黙想会(指導：中村克徳神父)(空室20)
20日(土) 福岡チェナクルム
26日(金) 日帰り黙想会(中村克徳神父指導)
26日(金)～29日(月) 日本心身医学協会研修 (空室15)
29日(月) 水巻教会研修
日帰り黙想会(10時～15時30分)・一泊黙想会(15時～翌日15時)
参加者募集中です！
*疲れた時 休むために／学びたい時 学ぶために、
個人黙想をご利用ください
*利用予定によっては充分余裕がある場合があります。
*宗像市名残1056 ☎0940・32・3222 FAX0940・32・3385
Email: fmokuso@mvi.biglobe.ne.jp
インターネットで検索 **福岡黙想の家** **検索**

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い
年間テーマ：イエス様に祈りを学ぶ
・日 時：4月11日(木) 10時～15時
・内 容：最後の晩餐におけるイエスの祈り
指 導 者：フランコ・ソットコルノラ神父(真命山院長)
問合せ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター
・次 回：5月9日(木)
☎0968・85・3100 FAX 0968・85・3186・玉名郡和水町蜻浦
1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：4月6日、20日、5月4日（土） 10時～12時
場所：カトリック大名町教会小聖堂

子(日時)4月18日(木)18時30
分(場所)サンパウロ福岡宣
教センター3階会議室(講師)
鈴木信一神父(聖パウロ会)
(問合せ先)☎092・721・
2031聖パウロ修道会
■ザビエル合唱団練習日
(日時)4月20日(土)13時30
分(場所)大名町教会4階(内
容)ザビエル賛歌、ザビエル
ミサ曲など(指導者)橋本富
美(参加費)2000円(問合せ
先)☎0940・33・5

子(日時)4月18日(木)18時30
分(場所)サンパウロ福岡宣
教センター3階会議室(講師)
鈴木信一神父(聖パウロ会)
(問合せ先)☎092・721・
2031聖パウロ修道会
■心の健康セミナー
(日時)5月12日(日)14時
(場所)福岡黙想の家ログハ
ウス(内容)ナラティブ(対話
に基づく)医療と科学的根拠
に基づく医療(指導)小宮豊
氏(精神科医)(主催)心の健
康セミナーを支える会(参加
費)自由献金(問合せ先)☎
0940・32・1173矢田
■子どもの問題を考える会⑤
(日時)5月26日(日)14時
から(場所)大名町教会4
階(内容)性の問題とH
V(講師)北村紀代子氏(福
岡エイズワーカー)(参加

子(日時)4月11日(木)14時(場
所)カトリック新田原教会(内
容)ミサとミレーン(指
導)未定(新田原教会)(連絡
先)☎0949・24・99
05藤井
■小倉祈りの集い
(日時)4月26日(金)13時半

北九州

所(日時)4月11日(木)14時(場
所)カトリック新田原教会(内
容)ミサとミレーン(指
導)未定(新田原教会)(連絡
先)☎0949・24・99
05藤井
■小倉祈りの集い
(日時)4月26日(金)13時半

熊 本

社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院
内科・歯科臨床研修指定病院 総合周産期医療センター
地域医療支援病院 がん診療連携拠点病院
救命救急センター 地域災害拠点病院
*入院基本料(一般病棟7:1)
〒830-8543
福岡県久留米市津福本町422
TEL0942-35-3322(代表)
FAX0942-34-3115
http://www.st-mary-med.or.jp

所(日時)4月7日(日)14時(場
所)島崎教会(問合せ先)☎
096・352・5610島
崎教会
■熊本地区召命を共に祈る会
(日時)4月25日(木)11時(場
所)健軍教会(問合せ先)健
軍教会☎096・368・2
825青木悟神父
■カトリック看護協会福岡支
部の集い
(日時)5月26日(日)13時30
分(場所)熊本聖心病院(内容)ス
スピリチュアルケアの学びと
分かち合い(問合せ先)☎0
96・352・7181シス

所(日時)4月7日(日)14時(場
所)島崎教会(問合せ先)☎
096・352・5610島
崎教会
■熊本地区召命を共に祈る会
(日時)4月25日(木)11時(場
所)健軍教会(問合せ先)健
軍教会☎096・368・2
825青木悟神父
■カトリック看護協会福岡支
部の集い
(日時)5月26日(日)13時30
分(場所)熊本聖心病院(内容)ス
スピリチュアルケアの学びと
分かち合い(問合せ先)☎0
96・352・7181シス

痛み相談室
いくま整骨院
受付時間 平日：9:30～12:00
14:30～20:00
土曜：9:30～15:00
休診：日曜・祝祭日
福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F
Tel 092-884-0134
ペトロ 生熊公告

今日こそ
神が創られた日
喜び歌え、
この日とともに
4月の休業日 7、14、21、28、29
メディアによる福音宣教のために・・・
サンパウロ福岡宣教センター
10：00～18：00(月～土)／日・祝日休業／地下鉄赤坂駅より徒歩3分＊駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930

福 岡

命祈願ミサ
(日時)4月10日(水)19時(場
所)大名町教会(問合せ先)
☎0942・32・8011
浦川神父
■グレゴリオ聖歌を歌う会
(日時)4月16日(火)11時
(場所)聖クララ寮(内容)講
習会(講師)シスター平戸京
(シヨファイユの幼きイエズ
ス修道会)(問合せ先)☎0
96・380・5686堺敬
子
■聖書に集う会
(日時)4月18日(木)18時30
分(場所)サンパウロ福岡宣
教センター3階会議室(講師)
鈴木信一神父(聖パウロ会)
(問合せ先)☎092・721・
2031聖パウロ修道会
■ザビエル合唱団練習日
(日時)4月20日(土)13時30
分(場所)大名町教会4階(内
容)ザビエル賛歌、ザビエル
ミサ曲など(指導者)橋本富
美(参加費)2000円(問合せ
先)☎0940・33・5

所(日時)4月10日(水)19時(場
所)大名町教会(問合せ先)
☎0942・32・8011
浦川神父
■グレゴリオ聖歌を歌う会
(日時)4月16日(火)11時
(場所)聖クララ寮(内容)講
習会(講師)シスター平戸京
(シヨファイユの幼きイエズ
ス修道会)(問合せ先)☎0
96・380・5686堺敬
子
■聖書に集う会
(日時)4月18日(木)18時30
分(場所)サンパウロ福岡宣
教センター3階会議室(講師)
鈴木信一神父(聖パウロ会)
(問合せ先)☎092・721・
2031聖パウロ修道会
■ザビエル合唱団練習日
(日時)4月20日(土)13時30
分(場所)大名町教会4階(内
容)ザビエル賛歌、ザビエル
ミサ曲など(指導者)橋本富
美(参加費)2000円(問合せ
先)☎0940・33・5

厳律シトー会伊万里の聖母修道院
修道院体験プログラム2013
物質と情報の文明から離れてする修道体験はあ
なたに新しい視野を開き、生きる勇気を与えて
くれるはずです
※修道院入会者を募るプログラムではありません。
応募対象者：心身ともに健康で高校卒業程度以
上の学力と常識、良識を備えた方で、共同生活
を営むことができるカトリックの洗礼を受けた
独身の20歳から35歳までの女性
体験場所：厳律シトー会伊万里の聖母修道院
プログラム期間：5月1日(水)～7月31日(水)
費用：宿泊・食事は修道院負担
申込締切：4月20日(土)
選 考：面接を行います
申込方法：ホームページのニュースから申し込
み用フォームに必要事項を入力。http://www.
imari-trappistines.org/
問 合 先：Deogratias@imari-trappistines.org